

高度外国人材育成コースを開講

アース建設コンサルタント株

ベトナム国立大で建設技術学ぶ

し盛大に開講を祝った。
高度外国人材育成コースは、TUYLOYY大学在学学生及び同大学修了者の学生が日本語と日本の建設技術を学び、卒業後は日本国内の建設企業へ技術者（技術ビザ）としての就職を目指す。
アース建設コンサルタントでは、3年前よりベトナム建設省傘下国立ホ

ーチミン市建設短期大学と提携して高度人材育成を行なっており既に60名以上の卒業生が日本企業で就職した実績があり濱村代表は「日越の架け橋となる高度外国人材を雇用する事で企業のグローバル化が進んで行く事を期待している」と話している。

アース建設コンサルタント株（濱村浩司代表取締役、宮崎市）は、ベトナム社会主義共和国に現地法人を設立、去る10月9日にベトナム農業地域開発省傘下の国立大学TUYLOYY大学（4年制大学）に於いて高度外国人材育成コースの開講式を開催した。

両者は、今年8月31日に高度外国人材育成、技術移転などの業務提携契約を締結しており同大学ホーチミンキャンパスで催された開講式には在ホーチミン日本国総領事、ジェトロホーチミン事務所長をはじめベトナム各大学の学長などが参加



・開講式の様子